

令和3年度 農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	生物活用	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	生物活用（実教出版）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・フラワーデザインに必要な知識と技術を習得します。（基本から応用）
- ・出来た作品のスケッチをしてファイルに綴じます。ファイルを用意してください。
- ・2年生で学んだフラワーアレンジメントの基本的なことから応用的な形を習得します。

2 学習の到達目標

- ・フラワーアレンジメントに使用する道具、使用等注意点について理解する。
- ・フラワーアレンジメントについて基本的な形から変化させる応用的な形を理解し、制作する。
- ・フラワーアレンジの基本習熟度と応用的な理解を目指す。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	フラワーデザインについて、興味関心を持ち、意欲的に取り組み実践的な態度を身につけている。	フラワーデザインについて、思考を深め基本から応用へと知識と共に創造的な能力を身につけている。	フラワーデザインについて、基本的な習熟と応用的な技術を身に付け、適切に活用している。	フラワーデザインについて、応用的な知識を身に付け、フラワーの利用について理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	フラワーアレンジの応用	○フラワーアレンジ、ワイヤリングの基本練習 ・花束、リボンの制作 ・バスケットアレンジメントの制作 ・ブートニアの制作 ○フラワーアレンジ基本型 2 つ以上の組み合わせパターン 2～3種類	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: フラワーデザインについて興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: フラワーデザインについて思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: フラワーデザインについて技能士等の技術を身に付け、その技術を適切に活用している。 d: フラワーデザインについて理解し、基本的なことから応用的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
二学期	フラワーアレンジの応用	○フラワーアレンジ ・応用的デザイン ・応用的な考えとデザイン ・立体的な応用 ・オリジナル作品 ・大生け(グループ共同作業) ・シュトラウス花束 ○室内園芸装飾 ○クリスマス装飾	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a: フラワーアレンジについて興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: フラワーアレンジについて思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: フラワーアレンジについて基本的な習熟と応用的な技術を身に付け、適切に活用している。 d: フラワーアレンジについて理解し、基本的なことから応用的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
三学期	ワイヤリング技法の応用	○ワイヤリング技法 ・ラウンドブーケ ・デザインブーケ ・フリーデザインブーケ	○	○	○	○	a: ワイヤリングについて興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: ワイヤリングについて思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: ワイヤリングについて、基本的な習熟と応用的な技術を身に付け、適切に活用している。 d: ワイヤリングについて理解し、応用的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- ・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。